第19講　近　代（昭和時代〈第二次世界大戦まで〉）

Step　1

1　次の問いに答えなさい。

⑴　フランクリン=ルーズベルト大統領が，世界恐慌から脱出するため，1933年以降に展開した「新規まき直し」政策を何というか。

⑵　国民社会主義ドイツ労働者党〔ナチ党〕を率い，一党独裁政治を行った人物とは誰か。

⑶　1923年の関東大震災の影響を受け，27年に発生した銀行の休業・倒産を何恐慌というか。

⑷　柳条湖事件が発生し，満州事変が始まった年を西暦で書け。

⑸　1936年，陸軍の青年将校らが東京で起こしたクーデタを何というか。

⑹　1937年，日中戦争勃発のきっかけとなった，北京郊外で発生した事件を何というか。

⑺　ドイツがポーランドに侵攻し，第二次世界大戦が始まった年を西暦で書け。

⑻　アメリカがイギリス・中国・オランダとともに行った，対日経済封鎖体制を何というか。

⑼　1941年12月8日，太平洋戦争開戦時の日本の内閣総理大臣とは誰か。

⑽　1942年，日米の攻守が逆転するきっかけとなった，太平洋における海戦を何というか。

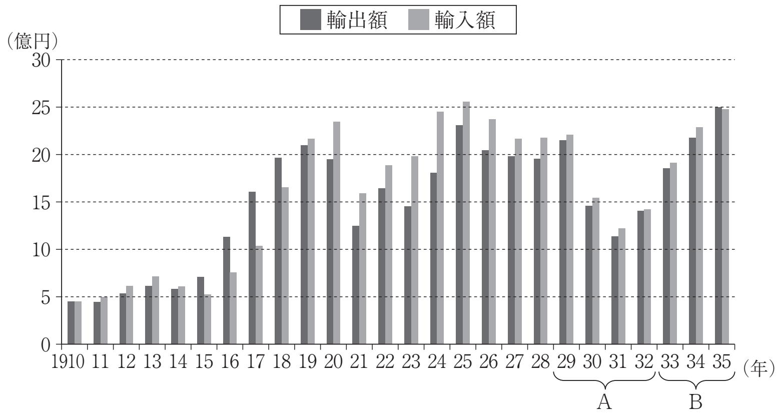
⑾　1945年8月6日，9日に原子爆弾が投下された都市をそれぞれ書け。

⑿　1945年8月15日の正午に行われた，（昭和天皇による）ラジオ放送を何というか。

Step　2

2　次の図を見て，あとの問いに答えなさい。

図　日本の貿易額の推移



（『数字でみる日本の 100 年』より作成）

(1)　1929 年に世界恐慌がおこり，図の A の時期の貿易額にも影響をあたえた。世界恐慌への各国の対応について述べた文として適切なものを，次のア～エから 1 つ選んで，その符号を書きなさい。

ア　アメリカでは計画経済を実施し，重工業化と農業の集団化が進められた。

イ　ソ連ではスターリンが大規模な公共事業をおこし，失業者を救済する政策を行った。

ウ　イギリスでは植民地との貿易を拡大し，他国の商品をしめ出す政策がとられた。

エ　ドイツではヒトラーの率いるファシスト党政権が，軍備拡張を進め景気回復をはかった。

(2)　図の B の時期におこったできごとについて述べた文として適切なものを，次のア～エから 1 つ選んで，その符号を書きなさい。

ア　日本は日独伊三国同盟を結び，さらに北方の安全の確保のため日ソ中立条約を結んだ。

イ　国際連盟が満州国を独立した国として認めなかったため，日本は国際連盟から脱退した。

ウ　日本は大陸への影響力を警戒され，列強から遼東半島の返還をせまられた。

エ　戦争での賠償金が得られなかったことへの不満から，日比谷焼き打ち事件がおこった。

【兵庫県】

3　略年表を見て，1・2の問いに答えなさい。

年代	できごと
1874	民撰議院設立の建白書が提出される
1918	シベリア出兵が始まる
1925	普通選挙法が公布される………… ↑
	ⓐ
1941	太平洋戦争がおこる………… ↓
1945	日本が［　　　］宣言を受諾する
〃	選挙法が改正される

1　次のア，イ，ウ，エは，ⓐの時期におきたできごとである。年代の古い順に並べなさい。

ア　日中戦争がおこる。　　イ　日本が国際連盟を脱退する。

ウ　世界恐慌がおこる。　　エ　満州事変がおこる。

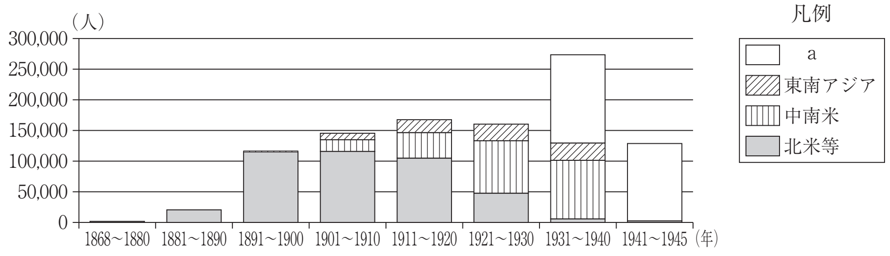
2　年表中の［　　　］に当てはまる語を書きなさい。

【栃木県】

Step　3

4　次のグラフは，外務省が把握している日本人の地域別の海外移住者数の変遷をまとめたものである。このグラフについて，あとの各問いに答えなさい。なお，凡例(はんれい)に示してあるａは，日本の軍事行動にあわせて立案された開拓計画による農業移住者の移住先をあらわしている。

グラフ



（外務省『わが国民の海外発展移住百年の歩み（資料編）』をもとに作成）

(i)　グラフ中の，日本人の海外移住者数が最も多い期間のできごとを，次の1～5の中から三つ選び，**古いものから順に**その番号を書きなさい。

1．日本が国際連盟を脱退した。

2．日本政府は，ドイツやイタリアと日独伊三国（軍事）同盟を結成して結束の強化をはかった。

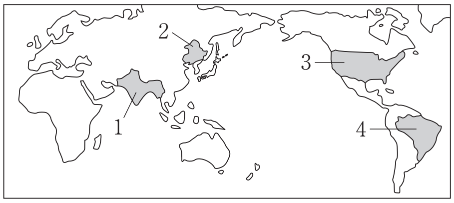
3．富山県で，米価の急激な上昇を原因とする米騒動がおきた。

4．連合国軍総司令部（GHQ）によって財閥が解体された。

5．イギリスやフランスがドイツに宣戦布告し，第二次世界大戦が始まった。

(ii)　凡例で示してあるａの地域を，略地図の1～4の中から一つ選び，その番号を書きなさい。

略地図



【神奈川県】

5　次の【資料】は，戦争への反省と今を生きる世代の使命感をうたった歌である。この資料に関連して述べたものとして最も適当なものを，あとのア～エの中から一つ選び，記号を書きなさい。

【資料】

「※六二三（ろくにいさん），八六八九八一五（はちろくはちくはちいちご），五三（ごさん）に繋（つな）げ我（われ）ら今生（いまい）く」 ※「六二三」は，沖縄戦が終結したとされる1945年6月23日をさす。

（2011年1月31日『朝日新聞』「天声人語」より作成）

ア　1945年6月23日まで続いた沖縄戦では，ソ連軍に加えアメリカ軍も上陸して激しい地上戦となり，軍人だけでなく多くの民間人も犠牲になった。

イ　原子爆弾が1945年8月6日に長崎へ，ついで8月9日に広島に投下され，このとき生き残った人々も，放射線による後遺症などに苦しんだ。

ウ　日本は連合国側が発表したポツダム宣言を受け入れ，1945年8月15日に昭和天皇がラジオ放送で国民に戦争終結を伝えた。

エ　1947年5月3日に施行された日本国憲法では，非核三原則の一つに平和主義が掲げられ，国際紛争を解決する手段としての戦争の放棄がうたわれた。

【佐賀県】

〈 ***Note*** 〉

第19講　近　代（昭和時代〈第二次世界大戦まで〉）

Step　1

1　(1) ニューディール政策　(2) ヒトラー　(3) 金融恐慌　(4) 1931年　(5) 二・二六事件
(6) 盧溝橋事件　(7) 1939年　(8) ABCD包囲陣　(9) 東条英機　(10) ミッドウェー海戦
(11) 広島・長崎　(12) 玉音放送

Step　2

2　(1) ウ　(2) イ

3　1. ウ→エ→イ→ア　2. ポツダム

Step　3

4　(i) 1, 5, 2　(ii) 2

5　ウ